



株式会社新日本科学 行動計画

女性の管理職登用の基準を検討し、各部門において女性が活躍できる環境を整備するため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間：平成28年4月1日 ～ 平成33年3月31日

2. 当社の課題

課題1. どちらかという女性採用が高い中、男女の継続年数にも大差はないのだが管理職に占める女性の割合が低い。

課題2. 管理職を目指す女性の意見を聞く機会、意識を高める研修の実施がない。

課題3. 育児休業から復職した女性が時間短縮勤務を希望するケースが多い。

3. 目標

管理職（課長級以上）に占める女性割合を28%以上にする。（平成28年3月時より10%アップ）

4. 取り組みと実施時期

取組1：女性の管理職登用についてさらに精査した人事評価のもとに見直しを図る。

平成28年10月～ 組織の見直しと管理職の人選を検討する

平成30年4月～ 管理職登用人選基準の試行の開始と課題の検討

平成31年4月～ 女性管理職登用促進の開始

取組2：女性が管理職を意識できるような環境の整備

平成28年4月～ 部署間を交差したトレーニングを実施し、オールマイティな人材としての経験を積んでもらう。

平成30年4月～ キャリアプランに関する研修と面談の実施。

取組3：育児休業から復職した社員に対して業務に対するモチベーションを上げる策定をおこなう。

平成28年10月～ 産休および育児休業から復職時期を早めた場合、特別手当を支給する制度の草案を作成する。

平成29年4月～ 育児時短の復職社員に対して管理職の登用を促進する制度試案に取り組む。